

市民と共につくる「まちづくり構想」へ

次期まちづくり構想は、市政の指針であると同時に、**市民と市が福知山の未来を共有し、共にまちづくりを進めるためのもの**です。

内部の進捗管理に必要な精度を担保しつつ、市民にとって読みやすく、直感的にわかりやすい構成へと刷新します。

A4横置きを基本に

従来の冊子型（縦型）から脱却しデジタル画面での閲覧や、配付資料として最も見やすく馴染みのある「横型レイアウト」を採用します。

直感的に伝わる構成

図解やキーワードを効果的に活用し、直感的にイメージが伝わる構成とします。

読みやすい表現

文字量をできるだけ抑え、要点をシンプルにまとめ、読みやすい表現に努めます。